

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	黒木キャンプ場
(2) 指定管理者	所在地 津山市山下97-1 名称 公益社団法人 津山市観光協会 代表者 会長 竹内 佑宜
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 農村整備課
(4) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
(5) 評価対象期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	テントサイト 利用件数	818件	(前年度 664件)
	バンガロー 利用件数	702件	(前年度 710件)
	利用延人数	13,363人	(前年度 13,709人)
(2) 事業の内容	黒木キャンプ場の施設等の利用許可・運営・管理		

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総 額	18,384千円	(前年度 18,472千円)
	施設利用料金	10,206千円	
	指定管理料	4,989千円	
	自主事業	2,364千円	
	その他	825千円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総 額	18,349千円	(前年度 18,431千円)
	人件費	10,066千円	
	光熱水費	1,953千円	
	修繕・消耗品費等	3,317千円	
	委託料	1,507千円	
	負担金・公租公課	758千円	
	原材料費	336千円	
	備品購入費	212千円	
その他	200千円		

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	○ 利用者にアンケート用紙を渡して、意見・要望を記入してもらっており、概ね良好な意見であった。
(2) 指定管理者の自己評価	○ 天候に恵まれ、施設利用料は予算額より406,300円増であった。 ○ 昨年度から車の横付けを可能としている第1キャンプ場のテントサイト(28～37番)の利用客が増加したため、平成30年度からは、第2キャンプ場のテントサイト(7～18番)も車の横付けができるようにする(市とは協議済)。 ○ 第3キャンプ場バンガロー増築にあわせ、パンフレットをリニューアルした。 ○ 各種イベントを企画し、施設の周知と集客をはかった。
(3) 市の評価	○ 協定の範囲内で利用者のニーズにあった対応をしており、利用者数の増加に繋がっている。特にテントサイトの利用率は、好調であった前年に比べても123%の増となっており、大いに評価できる。利用者の利便性向上につながることは、今後も安全に十分留意した上で取り組まれない。 ○ 平成28年度から施設の改修やバンガローの増築などをおこなっており、施設の価値が高まったことから、さらなる集客のため、様々な広報媒体活用した施設のPRや、地域の魅力を活かした自主事業を実施されたい。